

年次継続監視評価表(令和7年度)

1 基礎情報

対 象 施 設	春日部市立八木崎保育所
施設の設置目的	児童福祉法第24条第1項に規定する保育を必要とする児童を入所させて保育するため
施設所管部署	こども未来部保育課
指 定 管 理 者	㈱コマーム
指 定 期 間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
指定管理業務内容	(1)保育所の運営に関する業務 (2)保育所の施設(設備及び物品を含む。)の維持管理に関する業務 (3)保育所の利用を通じた乳幼児の保育と健全な育成に関する業務

2 施設利用状況の推移

区 分	過去5年間の平均	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
人数(件数)	1,271	966 人	1,302 人	1,409 人	1,355 人	1,321 人
対前年度比	-	- 人	336 人	107 人	-54 人	-34 人

3 施設利用者の満足度(利用者アンケート結果)

区 分	回答者数	満足度				
		施設・設備管理	接客対応	教室・イベント等	その他	全体
上半期	63	98%	95%	95%	98%	97%
下半期	51	94%	91%	93%	93%	93%
利用者の主な意見・要望等	・言語療法、作業療法の頻度を増やして欲しい。 ・階段木製スライドドアの開閉しづらい。					

4 主な自主事業実績

自主事業名	内 容	参加者数等
夏まつり	まつりを通じ、ふじ学園や地域ボランティアの方との交流を図る。	168人
キッズフェスティバル	作品展や遊びを通じ、ふじ学園や地域ボランティアの方との交流を図る。	151人
元気な体プロジェクト	体を意識してできる事業として、看護師によるプログラムなどを実施。	272人

5 主な修繕実績

修繕箇所・修繕名等	内 容	金 額
調理室	食品保管庫パッキン交換及びスチームコンベクション軟水器カートリッジ交換	80,128円
保育室	木製建具不具合修繕	238,040円
事務室	電話設備不具合修繕	101,200円

6 収支状況

(単位:円)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合 計
収入額 A	122,227,987	147,264,808	162,310,842	179,421,648	170,382,866	781,608,151
内、指定管理料 a	118,872,283	141,448,900	156,140,507	174,339,448	165,433,502	756,234,640
内、利用料金収入	0	0	0	0	0	0
支出額 B	122,227,987	147,264,808	162,310,842	179,421,648	170,382,866	781,608,151
内、人件費	81,916,672	103,139,822	119,662,524	122,481,828	125,196,140	552,396,986
収支額 A-B	0	0	0	0	0	0
対前年度比	-	0	0	0	0	-
想定事業費 C	173,236,604	201,358,275	204,363,355	230,727,540	226,812,797	1,036,498,571
削減額 C-a	54,364,321	59,909,375	48,222,848	56,388,092	61,379,295	280,263,931
特記事項 (増減額の説明等)						

※「想定事業費」:市が直営で管理した場合に想定される事業費

7 四半期継続監視評価結果

区分	評価結果	特記事項(不適となった事項の有無、指導事項、改善状況 等)
第1四半期	A	不適事項なし
第2四半期	A	不適事項なし
第3四半期	A	不適事項なし
第4四半期	A	不適事項なし

※評価結果の凡例

A：適切な指定管理業務が実施されている。

B：適切な指定管理業務が実施されておらず、さらなる努力を要する。

C：全体的に適切な指定管理業務が実施されておらず、取組を見直す。

8 年間を通じた個別事項の評価

No.	評価項目	主な内容	適
1	住民の平等な利用が確保されているか。	事業等の内容に偏りがいないか。	○
		施設の利用が一部の利用者に偏った計画・実施となっていないか。	○
2	施設の効用を最大限に発揮させているか。	サービス向上のための適切な方策が実施されているか。	○
		受付等業務従事者の接客態度・対応は適切か。	○
		パンフレットの整備等、積極的な利用案内が行われているか。	○
		自主事業は適正・効果的な実施となっているか。	○
3	施設の適切な管理運営が計画的に実施されているか。	事業計画書で提案された内容が適切に実施されているか。	○
		書類等文書の作成・管理・保存は適正に行われているか。	○
		施設の安全・衛生管理、危機管理、災害時等緊急時の対応は適切か。	○
		適切な計画の下、効果的な修繕・保守点検が実施されているか。	○
4	管理に係る経費の縮減が図られているか。	事業収支は事業計画書による計画と乖離していないか。	○
		指定管理料の範囲内で効果的・効率的な予算執行が行われているか。	○
		サービス水準を確保した効果的な経費縮減に取り組んでいるか。	○
		会計処理業務が適切に行われているか。	○
5	安定的な運営体制が確保されているか。	職員体制は十分か。	○
		職員の育成指導、研修体制は十分か。	○
		適正な雇用・労働条件が確保されているか。	○
6	その他	個人情報に関する情報の管理体制は十分か。	○
		地域経済の活性化に繋がる市内事業者との連携が図られているか。	○
		市との適正な信頼関係や協定書等に基づく協力関係が築けているか。	○
適(○)の数		20 / 20	

9 総合評価

住民サービスの向上や経費の節減について
利用者アンケート結果では上半期と下半期で平均して、全体の満足度が95%を超え、保育士に対する感謝の気持ちの記載もありました。また、利用者からの要望についても検討し、対応できています。
指導に対する対応・改善状況について
不適事項特にありません。
その他(上記以外の制度導入による効果、業務状況、課題、今後の方向性等)
保育施設訪問など、様々な自主事業を実施しており、特色のある保育サービスを行っています。また、施設管理についても、適切に修繕などを行い、施設の安全管理に努めています。今後も引き続き、民間事業者のノウハウを活用し、施設の適正な管理運営を行い、安心安全な保育所の運営に努めてください。

令和7年度の評価結果	A
------------	---